

バチルス・サブチリス由来のグリシンオキシダーゼ H244K、組換え

Cat. No. NATE-1674

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 バチルス・サブチリス由来のグリシンオキシダーゼ (GO) (EC 1.4.3.19) は、ホモテトラマー型のフラビン依存性酸化還元酵素です。各GOモノマーは、非共有結合的にフラビンアデニンジヌクレオチドに結合しています。GOは、さまざまな一次および二次アミン (例: グリシン、サルコシン、N-エチルグリシン) およびいくつかのD-アミノ酸 (例: D-アラニン、D-プロリン、D-バリン) の酸化的脱アミン反応を触媒し、α-ケト酸と過酸化水素を生成します。主に、グリシンオキシダーゼはチアミンの生合成におけるグリシンの酸化を触媒します。変異体H244Kは、グリシンに作用するサルコシンの基質特異性比が高く、野生型と比較して5倍の特異的活性が向上しています。

別名 グリシンオキシダーゼ; グリシン酸素オキシドレダクターゼ (脱アミノ化); GO; EC 1.4.3.19; 39307-16-9

製品情報

種	バチルス・サブチリス
由来	大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 1.4.3.19
CAS登録番号	39307-16-9
分子量	43.1 kDa (1-369 aa, NT His Tag)
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	1200 mU/mg
濃度	4.0 mg/ml
単位定義	1ユニットは、pH 8.5、37°Cで1マイクロモルのグリシンをグリオキシレートと過酸化水素に変換するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください。供給された状態で少なくとも1年間安定しています。繰り返しの凍結と解凍のサイクルを避けてください。